

藤女子大学 未来共創フォーラム 2022

参加費無料

主催 藤女子大学

第1回 会場 | 北16条キャンパス

乳幼児期におけるアタッチメントと
非認知的な心の発達

2022年 **9/23** 金・祝 10:00~12:00

対象 本学学生、卒業生、保育者や養育者、地域の方、テーマに興味をお持ちの方

参加申込 下記URLまたはQRコードから申込
<https://forms.gle/R9aJ4oK9HV27vCwo6>

申込締切 9月19日(月・祝)



第2回 会場 | 北16条キャンパス

おいしく楽しく健康づくり
—コロナ禍における食と運動のすすめ

2022年 **10/29** 土 13:00~15:00

対象 本学学生、卒業生、地域の方、テーマに関心をお持ちの方

参加申込 下記URLまたはQRコードから申込
<https://forms.gle/bTAKQoMa8vA5mZXV8>

申込締切 10月25日(火)



第3回 会場 | 北16条キャンパス 聖マリア聖堂

チャペルで聴く
「冬の名作」と
「オルガンの世界」



今中 麻貴氏 大野 敦子氏
(朗読) (演奏)

2022年 **11/26** 土 13:30~15:30

対象 本学学生、卒業生、地域の方、テーマに関心をお持ちの方

参加申込 下記URLまたはQRコードから申込
<https://forms.gle/X5iAQeHYXVc62YVD6>

申込締切 11月22日(火)

※定員に達し次第、予約受付を終了させていただきますのでご了承ください。



※新型コロナウイルスの感染状況によっては、各フォーラムの開催形態の変更、中止、人数制限といった措置を取らせていただく場合がございます。

最新の開催予定・詳細はホームページから ▶▶ <https://www.fujijoshi.ac.jp/forum/>

概要 & 講師のご紹介

第1回 会場 | 北16条キャンパス

乳幼児期におけるアタッチメントと非認知的な心の発達

2022年 **9/23** 金・祝 10:00~12:00

【概要】近年、子どもの適応的な育ちにおいて、「非認知能力」を身につけることの重要性に注目が集まっています。「非認知能力」とは、IQなどのいわゆる「頭の良さ」では捉えられない力の総称ともいえますが、その中身やそれを伸ばす要因については、あいまいな部分も未だ多いと考えられています。そこで本講演では「非認知能力」とはどのようなものであるのかについて整理した上で、その涵養において大きな役割を果たすと考えられる「アタッチメント」(子どもが養育者や保育者をはじめとした周りの大人と結ぶ情緒的な絆)について取り上げ、「非認知能力」と「アタッチメント」の関係についてより深く知る機会を提供したいと思います。

【講師】遠藤 利彦氏(東京大学大学院教授・発達保育実践政策学センター長)

発達心理学・感情心理学専門。学術研究や大学教育のみならず、NHK Eテレ「すくすく子育て」に出演するなど、子育てや子どもの発達に関する多くの講演会やインタビュー、記事監修と多方面で活躍。最近の著書は「入門アタッチメント理論——臨床・実践への架け橋(日本評論社)」「言葉・非認知的な心・学ぶ力(分担執筆・中央法規出版)」等。

第2回 会場 | 北16条キャンパス

おいしく楽しく健康づくりーコロナ禍における食と運動のすすめ

2022年 **10/29** 土 13:00~15:00

【概要】コロナ禍が続くなかで、運動不足や食生活の乱れなどに起因する、さまざまな健康課題が懸念されます。本フォーラムでは、将来起こりうるフレイルやサルコペニア予防の観点から、食事と運動の両面から健康づくり、身体づくりの実践についてわかりやすくお伝えします。コロナ3年目を迎える今、改めてご自身の健康に目を向け、おいしく楽しい健康づくりを実践しませんか？

【講師】木本 理可氏(本学子ども教育学科准教授)

運動生理学・健康科学専門。北海道教育大学大学院を修了後、道内中学校、旭川工業高等専門学校での勤務を経て、現職。「健康に有益な運動の検討」をテーマに研究活動に従事。健康運動指導士として、地域の高齢者向け講演会や健康教室等でも活動。

篠原 翠氏(本学非常勤講師、本学食物栄養学科2014年卒業生)

臨床栄養学・スポーツ栄養学専門。管理栄養士・公認スポーツ栄養士。本学卒業後、北海道大学大学院修士課程修了、旭川医科大学病院勤務を経て、本学非常勤講師、札幌市内のクリニックで勤務。現在、北翔大学大学院博士後期課程に在籍し、高齢者の健康指標を研究中。

第3回 会場 | 北16条キャンパス 聖マリア聖堂

チャペルで聴く「冬の名作」と「オルガンの世界」

2022年 **11/26** 土 13:30~15:30

【概要】本学の卒業生で、フリーアナウンサーの今中麻貴さんが『フランダースの犬(ウィーダ作)』、『賢者の贈り物(オー・ヘンリー作)』を朗読します。柔らかなオルガンの音色とともに、冬の名作をチャペルでお楽しみください。

●朗読 演目 フランダースの犬(ウィーダ作) 本学学生とのトークショー
賢者の贈り物(オー・ヘンリー作) 朗読 今中 麻貴氏

●音楽 演目 曲名未定
演奏 大野 敦子氏

【朗読】今中 麻貴氏

藤女子短期大学国文科卒業。札幌テレビ放送(STV)アナウンサーを経て、現在はフリーアナウンサー。日本テレビ「ズームイン!!SUPER」、「ズームイン!サタデー」などへの出演のほか、現在はナレーションや司会を中心に活動。25年以上語りの公演を続け、現在は東京にて語りの会「プレジャス」を、札幌では語りの会「ゆきわ」をそれぞれ主宰し、小学生から大人まで聴ける朗読公演を毎年開催。絵本のナレーション、企業のアナウンス講習や朗読教室、学校などでの朗読公演、サロン朗読会などを多数開いている。

【演奏】大野 敦子氏

藤女子中学・高等学校、北海道教育大学特設音楽科(ピアノ専攻)卒業。1983年より、故富田節子氏の下でパイプオルガンを始め、翌年、ドイツに留学。ローラント・ベルガー氏に師事し研鑽を積む。1988年に帰国後は札幌コンサートホール、市内の教会他でのソロ及びアンサンブルコンサートの出演、札幌交響楽団をはじめとするオーケストラ、合唱団、吹奏楽団との共演など、宗教曲、交響曲、オペラ、ジャズとのコラボレーション等、幅広いジャンルで活躍。また、札幌コンサートホールオルガンスクール講師を務める等、後進の指導にも尽力。現在、カトリック北一条教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会、札幌音楽家協議会、各会員。